

札幌市市民まちづくり活動促進テーブル 管理運営にかかる意見要旨

1 管理運営団体への期待

- (1) 安定的な経営管理と市民活動を生き生きと発展させることの支援をバランスよく実施してほしい
- (2) 入居者同士の相互理解の上で相互扶助や事業連携を促す運営方式が望ましい

2 施設の機能、管理運営について

- (1) 入居者同士、入居者と外部のNPO等が情報交換をして連携できる場所
- (2) 入居していない人も、そこに行って相談すれば悩みが解決する場所
- (3) 入居者がそこから出てきて交流できる場があり、お互いに向上できる場所
- (4) 民間主体であり、柔軟な運営を期待する
- (5) 交流のスペース（ハード）だけでなく、間に入って利用者同士を結びつけたり盛り上げたりすること（ソフト）も大事。経営能力のある人と同時にNPOのことがわかる人がいるということが重要である。
- (6) 事業型NPOでも（事務所賃料として）固定費を月5万円以上出せるところは少ない。ルームシェアなど柔軟な対応の余地が必要。
- (7) 交流スペースを広く持つ。NPO法人とか近所の高齢者の方が自販機でお茶を呑むなど。オープンスペースが必要。
- (8) オープンスペースには子供も来て、市民活動にとりくむ大人たちと交流できるような設備や雰囲気してほしい。

3 その他

- (1) 営業時間などは管理運営団体の自主性を重視すべき
- (2) 利用者のアンケートによる評価が有効